

湖南市議会議員

3月議会報告書

N.79

2023年4月



赤祖父ゆみ



TEL/FAX 0748-77-5437

無断での複写・転用を禁じます。

♪ご意見お待ちしております。

【発行責任者：赤祖父ゆみ】

アドレス：pengin-fight.6.6.3.9@zeus.eonet.ne.jp

ホームページ：<http://akasofu-yumi.net/>



今年もよく雪が降りました。

年が明けてはや3ヶ月。時が経つのは早いものです。梅の花が満開になり喜んでいましたら次は桜の花が咲き始めました。別れの季節から出会いの季節へ・・・。コロナで疲弊した世の中をまた賑わいへと導いていかななくてはなりません。



人口減少、少子高齢化問題は待ったなし。社会に安心が持

てない国民は、子孫を残すことよりも、自分の生活優先となってしまいました。上昇する物価に追いつかない賃金格差。子育て支援もさることながら、教育費の軽減策にも国は気がついてほしいものです。女性の地位向上はまだまだ保障されていません。子育てや介護は女性がするものといった根強い考えが男性には、社会にはあるように思います。厚生労働省が発表した需給推計によると2025年度には介護職員がおよそ38万人不足する見込みとのこと。介護予防施策の充実はもちろんのことですが、現在進めている、お互いに支え合うしくみも重要となってくるのだと思います。令和5年度当初予算額、222億2千万円。2.9%の増。中学生の給食費の無償化をはじめ、新しい学童保育所設置や子どもの居場所づくりモデル事業など、新たなこども施策が盛り込まれました。また、通学路の歩道の設置や、安心安全のための道路の補修工事も大幅な増額予算となりました。コロナで疲弊した人々を繋ぎ、助け合いで市民参加の小規模多機能自治の協議が議会特別委員会を設けて始まっていきます。そこには主体である市民参加が大きな鍵となっています。皆さんで意見を出し合い、自分たちのまちをつくっていきましょう。

私も先頭に立って頑張っていきます。令和5年度もよろしくお願ひします。赤祖父 ゆみ

長年要望していた歩道設置工事始まる。



市道狐谷線・市道桐山1号線

大雨対策として川の浚渫が始まる。



立石川、井ノ本川



令和5年 2月臨時議会 可決

ふるさと寄附金の大幅な増収

- ・全国的にふるさと納税の利用者が増えた
- ・昨年度、今年度実施したシティープロモーション事業の効果の表れ。
- ・湖南省は市民による市外への寄付額より市外からの寄付額の方が多い。

児童福祉推進事業・石部保健センターの耐震

- ・平成10年の増築部分を使うので問題ない。
- ・乳幼児健診はこれまで通り夏見の保健センターで実施する。



令和5年 3月定例会 可決

予算常任委員会 一般会計 質疑

公共施設予約システムの周知・啓発について

広報こなん3月号に掲載している。施設にチラシやQRコードも用意する。3ヶ月ほど期間をいただき準備していく。

庁舎整備の考え方、計画について

庁舎の耐震Is値は0.222。防災拠点として0.9をめざすのか、公共施設として0.75をめざすのか、面積の計算を含め来年度に検討。

手話通訳者の拡充について

議会の請願採択を重く受け止め、健康福祉部から新たに要望があれば真摯に検討する。

会計年度任用職員の条件見直しについて

早期延長勤務の保育士に関して、月額給与が少し上がるよう見直した。

防災行政無線の強化策について

音達調査や明瞭制調査を行い、高性能スピーカーを増設し強化を図っていききたい。

文化芸術の振興について

新年度から文化ホールは市の直営で運営する。大きな覚悟を持って変えていききたい。

石部南学童保育所の移設について

令和6年度中に、現在のHOPPA石部南幼稚園に改修を加え運営を考えている。

子どもの居場所モデル事業について

夏期休暇に居場所をとった声に応え、児童館のような居場所を考えている。

中学生の給食費の無償化について

値上がらないよう栄養士が食材を調整し工夫している。今後小学生に繋げたい。

空き家の利活用について

都市計画法上の制限緩和を行い、早ければ来年度4月から利活用できるよう見直していく

石部駅周辺整備事業の見える化について

将来的に利用者を増やすため、工事現場の見学などをJRと検討し協議していききたい。

(仮称)観光プロジェクト推進委員は何を

お金が湖南省に落ちるしくみを考え、専門家に相談しながら、アクションプランを作成

農業振興関係事業補助金 湖南省の特色は

伝統野菜の販路拡大や商品価値を上げていく事業や、市内に研究農場がある民間事業者とも連携し、湖南省らしさに繋げていききたい。

国民健康保険特別会計予算 質疑

基金積み立てが増額になった事について

コロナウイルスの関係で受診を控える傾向だった。今後は受診者も増え、1人単価も増えていくだろう。その使い道は、今後保険料の上昇に対しての激変緩和策に使っていききたい。

湖南省民の疾病の特徴は

循環器疾病の心疾患による死亡率が高い。がんの罹患率も高く、高額な医療費がかかり増加している。

国民健康保険診療所特別会計予算 質疑

岩根診療所の現状と今後について

医師がどうしても確保できないため一時休診する。今あるサービスより落ちないように、良くするために考えていく。医師が見つかり次第、補正予算で対応する。

介護保険特別会計予算 質疑

地域包括支援センターの運営について

相談件数が増えている。委託先の法人で職員の増員を図って頂く予定です。

特別養護老人ホームの待機者は

本人が在宅で待機されている方は87人。待機者が減った理由は、サービス付高齢者住宅ができたことによるものです。

「高齢者の健康・生きがい・生活に適切な対応を求める附帯決議案」が提出された！全員賛成

来年度当初予算で、88歳米寿の敬老祝金が廃止されることを受け、長寿を祝福し高齢者に寄り添う適切な施策の検討を求める決議案を委員長報告に追加し報告しました。



じゅらくの里

可決

木工の館、土の館、もりの駅と一体化！

広く市民に利用いただけるよう、自然や周辺の環境を生かし、森林資源や農業資源を生かした取り組みを考えていききたい。福祉パーク館内の音楽を親しむ催しも引き続き開催可能。



兩山文化運動公園 指定管理者変わる！！

三幸株式会社

可決

利用者に対するサービスの低下を招かないよう、現在の指定管理者からしっかりと業務の継承をおこない、4月からの管理運営に支障が起きないようにする。



湖南省版小規模多機能自治基本構想の策定

反対をしました。

この構想には令和5年度～令和9年度に石部文化総合センターの解体設計、解体工事が盛り込まれています。市民の意見を聞く機会をまだ得ていません。図書機能を残してほしいといったたくさんの意見を聞いています。今、この議案に賛成することは時期尚早と捉え、本議案に反対をしましたが、賛成多数で可決



困難を抱える子どもなどの
支援体制の構築について！

問 湖南省の人口は2006年がピークでその後減少し、女性の出生率を示す合計特殊出生率は2018年に大きく落ち込み、子育て支援策は待ったなしです。国は新しく「子ども家庭庁」を創設し、児童福祉法を改定しました。本市の新しい取り組みについて。

答 石部保健センター内に母子保健と児童福祉を移管し、教育部とも更に円滑な連携を図りながら強固な支援体制にしていく。

問 新たな子どもの居場所づくりについて。
答 市民の声が多かった夏休み期間の子どもの居場所としてまずはモデル的に実施したい。効果検証を行い、次に繋げていければと考えている。

問 アウトリーチなどひきこもり支援体制は。
答 ひきこもり状態にある方やその家族に対する相談支援・居場所づくりなど、国が創設した「ひきこもり支援ステーション事業」の活用も視野に入れながら、民間事業者のご意見も伺い進めていきたい。全国に誇る発達支援システムの一層の充実に繋がられないか考えていきたい。

問 スクールソーシャルワーカーの拡充は。
答 実質に鑑み、1名から2名に増員の予定。

問 本を媒体にするなど、困難を抱える子どもや障がいのある人、ひきこもりの人など、いつでも気軽に行け、孤独・孤立を感じさせない居場所が必要ではないか。

答 誰もが気軽に利用できる居場所は、困難を抱える全ての人に大変有効と考えます。お互いの気配を感じながら安心して通える。互いに見守り合える関係の居場所として、地域支えあい活動の取組みとしてぜひ検討を進めたい。



プラスチックごみの減量化について

問 琵琶湖を守るために「脱炭素先行地域」に選定された湖南省にできることは。

答 プラスチック新法では、「そもそも、ごみを出さないよう設計する」という考えが取り入れられている。令和2年7月からレジ袋が有料になり、マイバックを持ち歩くよう変化しました。マイボトルの持参や自分専用の箸を持参するなど、新たなライフスタイルの見直しを市民に働きかけ、脱炭素社会構築をめざしていきたい。

問

学校での環境学習の取り組みについて。ペットボトルのキャップの回収しワケチン購入のため寄付をする取り組みや、ペットボトルを資源ごみとしてリサイクルする取り組みを実践しています。また、「ごみ減量化と環境美化」に関する標語やポスターコンクールに参加し、小学校4年生ではごみの分別について学んでいます。

問

ムーブメントをどのように起こすのか。
答 ごみを出さないライフスタイルへの転換は、市民一人ひとりの身近な取組みが必要と捉えています。市のホームページSNS、広報誌など、今以上に情報を発信していきます。

問

ニューヨークの子ども達が自ら動いて行動し学校給食でのトレー廃止を主導した映画「マイクロプラスチック・ストーリー」の鑑賞を環境学習に提案します。

答

校長が学習内容を決めていきます。選択肢の一つとします。



石部中学校のテニスコート改修と
駐車場について



問

大きくひび割れて、その間から雑草が生えている状況の石部中学校のテニスコートについて、以前から要望しているが、その改修は。

答

各校の要望を踏まえ優先順位をつけながら対応しているところです。日常の施設管理についても生徒が安全な教育環境で学校生活を送れるよう学校と連携し、適正な管理に努めます。

問

来客用の駐車スペースは3台しかありません。校庭に駐車する際の入り口は、車の底がつくと聞いています。雨の日は水たまりができますが、駐車場についての市の見解を伺います。

答

石部中学校は駐車場スペースが少なく舗装されていない状況は認識しています。しかしながら、駐車スペースの大きな学校も長期的な計画で改修により実施されたもので、優先順位をもって対応します。

研修報告と議員活動

福祉教育常任委員会

閉会中の調査

和歌山県橋本市 地域連携アウトリーチの取組み



2月2日(木)平成20年に家庭教育支援チーム「ヘスティア」が設置され、4つの組織で活動。家庭読書班は、読み聞かせの大切さや方法を伝え、子育てに対する不安や悩みを気軽に相談できる関係づくりを行う。家庭訪問部では家庭に訪問して、育児不安や不登校、多胎児の相談を受けている。本当に必要な家庭に支援が届いているのが課題との事でした。湖南省につなげたいと思いました。

湖南省甲賀市合同議員研修会



1月26日(木)

地方議会の制度・運営活性化について学習しました。自由討議の時間的位置など各市町で決まっていない。議員間での討議が出来ていない。議会としての意見集約がこれからの議会に求められている。

人権教育研究会



2月25日(土)

突然殺人犯にされた、スマイリーキクチさんの講演。改めてSNSの恐ろしさを学ぶ。インターネット上の情報は決して消すことができない。正義感から人を追い込んでいく行動に、知らず知らずに陥っていくこと学ぶ。

3月27日 広域行政組合議会3月定例会

一般会計予算

47億1089万6千円

前年度比 1億9733万4千円(4.02%の減)

ごみ処理施設は、平成7年度の稼働後29年目となり長期安定稼働をめざすため、令和2年度から4箇年かけ、基幹的整備改良工事を進めています。

14億5260万5千円

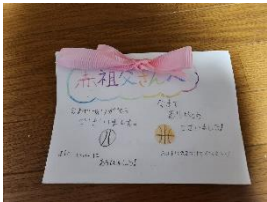
循環型社会形成推進交付金対象事業として実施



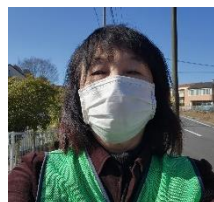
2月8日 さくら教室(音楽)



2月13日 兵庫県へ防災研修



2月15日 サークル活動修了



毎週月・火 スクールガード



3月5日 早春コンサート



3月6日 国際女性ダイアピール

トピックス

令和4年度の救急発生件数は6397件。昨年より1049件増加しています。消防署員の皆様には頭が下がる思いです。衛生センターごみ処理施設では、最終の1号炉の改修工事を開始しました引き続きごみの減量化、分別にご協力ください。

議会報告&懇談会

令和5年 5月 7日(日)

石部まちづくりセンター

10:00~11:30

前回の懇談会では図書館に関する貴重なご意見、お聞きしました。次に繋げていきたいと考えます。

皆様のお越しをお待ちしています。

- 1月 8日 湖南省消防出初式
- 12日 予算常任委員会
- 17日 環境整備事業協同組合50周年記念大会
- 20日 滋賀県市議会議長会定例議員研修会
- 21日 湖南省防災士連絡会防災活動内容報告会
- 23日 地域から考える社会保障フォーラム
- 31日 議会改革と課題解決の最前線オンライン研修
- 2月 1日 広域行政組合臨時議会
- 7日 議案資料だけで討議していいのオンライン研修
- 10日 臨時議会
- 17日 文化協会人権研修会・図書館協議会傍聴
- 13日 湖南省消防団総合訓練・ふれあい祭り
- 22日~3月 23日 3月定例議会
- 28日 行政改革外部評価委員会傍聴
- 3月 4日 ちふれん研修会
- 11日 湖南省地域まちづくりフォーラム
- 17日 生活困窮者支援緊急支援に関する緊急要請
- 18日 ふるさと防災チーム定例会
- 19日 宝来坂区総会・甲西ジュニアバンド定期演奏会
- 21日 湖南省バレーボール協会総会
- 24日 さくら教室交流会・甲賀広域行政組合全員協議会
- 25日 東海道酒蔵めぐり女性の会にて出店